

「狭あい道路解消」に関する国会審議その1

「狭あい道路解消」について本年4月26日、参議院決算委員会において豊田俊郎参議院議員（自由民主党）が質問に立ちました。

まず、住生活基本計画が新たに作成された意義とその効果について確認を求め、狭あい道路整備等促進事業の個別補助金化や地方公共団体が統一かつ迅速に事業に取り組めるような新たな法整備の構築を提案いたしました。

これに対し政府参考人・国土交通省住宅局長からは、先に閣議決定された住生活基本計画にも明記したとおり、狭隘道路の現状分析を行い、防災・まちづくり部局等と連携して重点的に安全性を確保すべき地域の把握を進め、安全な住宅地の形成の観点から、迅速で統一的な、そして効果的な狭隘道路対策について検討していきたいとの答弁がありました。

（全調政連傍聴者 椎名勤、上田尚彦）

審議の詳細は下記にてご覧ください。

<https://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

（文責 全国土地家屋調査士政治連盟会長 椎名 勤）

